

ヤマキ海産株式会社

SDGsの取組

取組・活動内容	ヤマキ海産株式会社は、性別問わず働きやすい環境を整え、地域住民の雇用安定を目指しています。2019年から配送業務のルートを見直し、消費燃料と燃費向上に取り組んでいます。食品廃棄を減らすため、自社敷地内に販売所を設け賞味期限の迫っている食品の在庫処分販売を行っています。		
	目指すゴール	取組・活動内容とゴールとの関係	目標
経済	3・5・8	<ul style="list-style-type: none"> ・性別問わず働きやすい環境 ・産休、育休の取得率向上 ・有給休暇の取得率向上 	<ul style="list-style-type: none"> ・2025年までに、従業員の男女構成比を1：1にする ・2025年までに有給休暇取得率100%を目指す
社会	11・16	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の雇用創生 ・地域住民の安定雇用 	<ul style="list-style-type: none"> ・2025年までに地域住民の雇用率を90%まで向上させる
環境	7・13	<ul style="list-style-type: none"> ・太陽光発電システムの導入 	<ul style="list-style-type: none"> ・2025年までに太陽光発電システムを整え、社内利用電力の6割以上をまかなえるようにする